

令和7年度 上半期
国立市子ども家庭支援センター
事業実績

国 立 市
子ども家庭支援センター

令和7年度上半期事業実績 ※記載がない場合は令和7年9月末時点

(1) 総合相談事業

<相談受件数>

(件)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 上半期
養護相談	369	373	326	350	193
保健相談	0	0	3	0	0
障害相談	5	8	6	2	0
非行相談	1	0	3	1	0
育成相談	41	35	47	24	10
その他相談	4	0	3	0	0
問合せ等	298	249	286	305	157
合計	718	665	674	682	360

(2) 子育てひろば事業

実施場所：㊸くにたち未来共創拠点矢川プラス内「ここすきひろば」

㊹国立駅南口子育て・子育て応援テラス内「ここすきひろば」

<子育てひろば事業>

矢川プラス「ここすきひろば」

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
利用者数 (人)	2,114	1,860	2,455	2,323	2,342	2,243	13,337

南口テラス「ここすきひろば」

開催月				7月	8月	9月	合計
利用者数 (人)				2,854	2,403	2,296	7,553

<子育てひろば ひろば相談事業>

ひろば相談として、健康・生活、発育、子育て、地域情報、親自身、子どもと家庭、その他の相談を受けている。

矢川プラス「ここすきひろば」

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
利用者数 (人)	377	389	358	301	292	307	2,024

南口テラス「ここすきひろば」

開催月				7月	8月	9月	合計
利用者数 (人)				315	370	278	963

<ヤクルト共同事業>㊺

子育てひろばで、乳幼児とその保護者を対象に、手遊びや読み聞かせなどの親子で楽しめる「ヤクルトミニお楽しみ会」を月1回開催。7月は兵庫県の工場とのオンラインでの交流「ヤクルト工場オンライン見学ツアー」を実施した。8月は親子で健康について学べるイベント「おなか元気教室」を実施した。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数 (人)	18	16	26	65	53	11	189

<ほっとひろば>㊤

普段のひろばでは、お子さんの動きが気になり利用が難しい親子に安心して過ごしてもらうことを目的に開催。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数 (人)	5	5	15	14	10	10	59

<プレママ・プレパパひろば>㊤

出産前からひろばに来ることにより、産後のスムーズな来所を図る。地域で同じ時期に出産を迎える家族がつながることにより、情報交換や周産期の不安を解消することを目的として開催。育児支援サポーター派遣事業などの地域資源も紹介。

開催月	4月	6月	8月	合計
参加人数 (人)	6[10]	0	2[15]	8[25]

※[]内は月齢グループの先輩パパママの人数

<助産師相談>㊤

気軽に集える子育てひろばで助産師から専門的な助言を受け、保護者が子どもの状況を見極め、親として成長していく力をつかむことができるよう支援する助産師相談を月に1回実施。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数 (人)	4	0	4	-	4	4	16

<臨床心理士相談>㊤

身近な子育てひろばで臨床心理士が子育ての悩みや不安等の相談に乗ることで、保護者が問題を整理し自身の育児を振り返ることができ、必要な支援に繋がったり、エンパワーメントできるよう支援する臨床心理士相談を月に1回実施。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数 (人)	2	1	2	2	2	1 (オンライン)	10

<子育て情報提供事業>

矢川プラス通信、ここすきひろば通信、矢川プラスホームページ、インスタグラム等に情報を掲載し市民へ周知。

※子ども家庭支援センターにおいても、『一人でがんばらないで』『市内・市外一時保育サービスの紹介』『園庭開放』を発行し、関係機関にて配布。また国立市ホームページ、子育てアプリ等に情報を掲載し市民へ周知。

(3) 子育て講座及び子育てグループ育成・支援事業

【実施場所:くにたち未来共創拠点矢川プラス内「ここすきひろば」】

<子育て講座・子育て講演会>

上半期開催なし、下半期開催予定。

<こどものせかいラボ>あかちゃんがみているせかい0~5か月

「赤ちゃんはどんなせかいを見ているか」実証結果の資料を見ながら、くにたち幼児教育センター長からの講話。

開催日:令和7年9月20日

参加者:9組 23人

<抱っこひもミニ講座>

理学療法士に、簡単な講話と実際の抱っこひもの装着状況の確認をしていただき、より安全で身体に負担のない装着方法を学ぶ講座を開催。※1回3組の定員制で1日2回開催。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数 (人)	19	12	16	19	19	16	101

<安全講座>

防災安全課や国立市消防団女性団員を講師に、防災や安全に関する知識を子育て世代の保護者に伝えるミニ講座。

開催月	6月	9月	合計
講座	防災講座	安全講座	
参加人数 (人)	17	20	37

<栄養士講座>

子ども保健・発達支援系の管理栄養士を講師に、離乳食や食事について学び、質問できるミニ講座を開催。

対象:おむね6か月～1歳6か月 離乳食開始から幼児食

開催月	4月	9月	合計
参加人数 (人)	15	*「ここすき！1歳あつまれ」 として開催	15

<パパ講座(ぱぱラダイス)>

育児に関する講座や座談会を行い、父親の子育てと仲間づくりを支援。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数 (人)	26	18	21	23	12	-	100

<ふたご交流会>

多胎児の親子・妊婦に参加を呼びかけ、交流を支援。(市外在住者含む)

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数 (人)	-	6	-	9	15	6	36

<月齢グループ>

生後5か月～6か月の子どもと保護者を対象に、月齢毎のグループ作りと活動を支援。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
回数	2	2	2	2	2	2	12
参加人数 (人)	44	34	27	37	56	42	240

<ここすき！1歳あつまれ>

1歳児の子どもとその保護者の、乳幼児期からの子育て、子育てを応援することを目的とする。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
参加人数 (人)	-	22	31	32	27	27	139

<NPプログラム(ノーバディズ・パーフェクト・プログラム)>(親子関係形成支援事業)

ファシリテーターの進行により、参加者が話したいことを出し合い、共に考える。日々の子育てを 振り返り整理したり、共感し合う中で、互いの育児から学ぶ。各期全6回。

	I期	II期	合計
開催月	5月～6月	10月～11月(予定)	
開催回数	全6回		
参加人数	10組(託児10人)		10組(託児10人)

<FSプログラム> (親子関係形成支援事業)

生後2から5か月までの第一子とその母親のための講座。体や生活での変化の大きい周産期の予防的プログラム。

	1期	2期	合計
開催月	6月	9月	
開催回数	全4回	全4回	
参加人数 (人)	10	10	20

<子育てボランティア育成と交流>

子育て中のママをサポートする先輩ママ「ピアママ」の活動をさらに拡大し、令和6年度「ピアファミリー」として再スタート。その後、より多様な年代、属性のボランティアグループとなってきた。現在31名の登録があり、毎月の活動の中でひろばのおもちゃを製作。シニア世代のボランティアグループ「わくワーク」(8名登録)のほか、折り紙制作、わらべうた、畑活動、ひろばでの見守りなどの個人のボランティア活動も継続。図書館など他のボランティアグループとの交流も続けている。

<地域グループ>

市内各地で自主的に活動している地域グループに対し支援。矢川プラス多目的ルームの貸館時におもちゃの貸し出しを行っている。

(4) 子どもショートステイ事業

(委託先:(公財)生長の家社会事業団 施設名:ショートステイホーム「おひさま」)

年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 上半期
利用 延人数	宿泊(人)	145	169	280	207	113
	日帰り(人)	158	27	205	424	238

(5) 一時保育事業(実施園:国立あゆみ保育園、国立保育園)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 上半期
一日利用延人数(人)	2,039	1,570	2,404	2,121	956
半日利用延人数(人)	464	468	462	416	206
合計	2,503	2,038	2,866	2,537	1,162

※令和4年4月から、国立ひまわり保育園から国立保育園に事業移行。

(6) 養育支援ホームヘルパー派遣事業

<委託事業所数、対象世帯数および派遣日数>

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 上半期
委託事業所(か所)	2	2	2
対象世帯(世帯)	3	2	2
派遣日数(日)	23	52	32

※令和5年9月より制度開始。

(7) 育児支援サポーター派遣事業

<サポーター登録者数、依頼者数および活動回数>

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 上半期
サポーター登録数 (人)	116	129	137	104	122
派遣申請者数(人)	62[5]	80[7]	93[4]	126[3]	67[3]
活動回数(回)	336[169]	377[145]	440[99]	486[203]	194[56]

※[]内は要支援家庭

<育児支援サポーター研修会>

開催月	日数(日)	参加人数(人)	内容
7月	4	6	産前産後の母との関わり、栄養と食生活、助産師による講話、沐浴実習、サポーター体験報告 等

※令和4年度からファミリー・サポート・センター支援会員研修会と合同開催。

<育児支援サポーターフォローアップ講習会>

開催日:令和8年1月20日(予定)

内 容:「子どもの発達を支える環境と関わり」

講 師:細田 直哉氏(くにたち子どもの夢・未来事業団 矢川プラス館長・幼児教育センター長)

受講者:未定

(8) ファミリー・サポート・センター事業

<会員数および活動状況>

会 員 数	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 上半期
	支援会員(人)	203	209	214	228	169
利用会員(人)	1,149	1,121	1,224	1,244	1,237	
両方会員(人)	19	20	21	14	12	
活 動	活動件数(件)	1,684	2,378	2,560	2,944	1,234
	延べ時間(時間)	2,484	3,216	3,168	5,086	2,224

※令和2年4月より、利用児童の対象年齢を「10歳まで」から「12歳まで」に引き上げ。

<ファミリー・サポート・センター支援会員研修会>

令和4年度から育児支援サポーター講習会と合同開催。

(7)育児支援サポーター派遣事業を参照。

<ファミリー・サポート・センター支援会員・利用会員交流会>

開催日:令和7年7月16日

内 容:「アルモンde料理♪～子育て家庭の食事作りを知っておきたいこと～」

講 師:コバミキ(二荒 美樹)氏

参加者:15人

<ファミリー・サポート・センター広報活動>

令和7年6月に会員情報誌「うめちゃんだより」を発行し、ファミリー・サポート・センター事業の活動状況や予定について会員に周知。

(9) 子ども家庭支援ネットワーク連絡会(要保護児童対策地域協議会)

<児童虐待対応状況>

(件)

年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 上半期
虐待対応件数		269	284	354	353	324
新規		177[21]	171[23]	203[26]	216[10]	149[11]
前年度から継続		92	113	151	137	175
種別	身体的	75	81	101	107	96
	心理的	158	170	216	207	197
	性的	1	0	1	3	7
	ネグレクト	35	33	36	36	24
	その他	0	0	0	0	0
年齢別	未就学児	116	125	142	127	97
	小学生	108	112	155	157	151
	中学生	32	27	35	42	44
	高校生	10	19	17	27	32
	不明	3	1	5	0	0

※[]内は非該当件数。

<国立市子ども家庭支援ネットワーク連絡会会議>

- ①代表者会議 年1回開催(令和7年5月20日)
- ②実務者会議 年3回開催(令和7年5月23日・10月28日・令和8年1月30日)※予定含む
- ③個別ケース会議 12回実施(令和7年9月時点)

<児童虐待等の早期発見及び支援のための市内公立小中学校・認可保育園他との連絡会等>

- ①公立小中学校11校 計11回実施
- ②認可保育所・幼稚園等 計24回実施

<新規採用教員向け研修>

国立市教育委員会主催の初任者研修において、児童虐待の早期発見・予防のための研修を実施。
実施日:令和7年5月13日

<認可保育所保育士・幼稚園教諭、児童館・学童保育所職員向け研修>

早期の段階からの児童虐待防止の視点を養うため研修を実施

- 実施日:①保育士・幼稚園教諭 令和7年11月21日(予定)
②児童館・学童保育所職員 令和7年12月9日(予定)

テーマ:「虐待に気付いたときの対応」

場所:①FSXアリーナ ②国立市役所 第1・2会議室

講師:①青木 幸子氏 ②川松 亮氏

<国立市子ども家庭支援ネットワーク連絡会主催講演会>

開催日:令和7年11月24日(予定)

テーマ:「不機嫌という名の暴力～自分を守るためにできること～」

場所:矢川プラス 多目的ルーム(大)

講師:高山 直子氏

参加者:未定(最大40名)

<ヤングケアラー講演会>

開催日：①市民向け：令和7年9月27日 ②関係機関向け：令和7年10月29日

テーマ：「ヤングケアラー～親の情緒的ケアを担う子どもたち」

場所：①くにたち福祉会館3階 講座室 ②国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ オープンスペース

講師：①坂本 拓氏(精神疾患の親をもつ子どもの会「こどもびあ」代表)

②荻野 樹里氏(精神疾患の親をもつ子どもの会「こどもびあ」)

参加者：①9人 ②10人

<ママのリラックスタイム「ママリラ」>

子どもにイライラしたり、母自身や家族に困難を抱え、子育てに悩む母親を支援するためのグループ、MCG (Mother and child Group)を実施。

講師：広岡 智子(子どもの虐待防止センター相談員)

開催月	5月30日	7月29日	9月30日	11月19日	1月21日	3月24日	合計
参加人数 (人)	0	0	2	開催予定	開催予定	開催予定	2

<CAP(Child Assault Prevention子どもへの暴力防止プログラム)子どもワークショップ>

児童虐待の予防と早期発見を図るため、学童保育所に通う児童を対象にCAPかわさきのスタッフを講師として実施。

開催日	場所	対象学年	参加者
令和7年7月23日	本町学童保育所	小学3年生	22人
令和7年7月25日(午前)	東学童保育所	小学4～6年生	25人
令和7年7月25日(午後)	矢川学童保育所	小学3～4年生	30人
令和7年8月5日	西学童保育所	小学3年生	23人

<四者協(児童委員・児童相談所・学校・子ども家庭支援センター)主催による地区連絡協議会>

実施日：令和7年10月3日

テーマ：「子どもの不登校・関係機関の関わりと支援」

講師：福井 里江氏(東京学芸大学 教育心理学講座臨床心理学分野)

参加者：41人

<乳幼児健診未受診者、未就園児、不就学児等の緊急把握の実施>

厚生労働省が全国都道府県に依頼している乳幼児健診未受診者、未就園児、不就学児等の状況把握の調査。令和7年度は現在調査中。

なお、例年、子ども保健・発達支援係や教育委員会等から情報提供等を受けて、小学校修了前の全児童の所在が確認されている。

<児童虐待防止推進月間(11月)の取組>

啓発活動の一環として、令和7年度は下記の取組を実施。

- ①Wリボン(児童虐待防止のオレンジリボンと女性に対する暴力をなくす運動のパープルリボン)に関するパネル展示を、旧国立駅舎、福祉会館、本庁ロビー、また市民まつりで実施。旧駅舎ではメッセージを募集。
- ②旧国立駅舎を2つの運動を象徴する色であるオレンジ色と紫色に、日替わりでライトアップ。
- ③市報くにたち(令和7年11月5日号)に児童虐待とDV防止に関する記事を掲載。
- ④国立駅南口周辺で駅頭キャンペーンを実施(11月8日)。

<児童虐待防止印刷物の配布>

児童虐待防止の普及啓発を目的としたチラシを市内公立小・中学校・保育園・幼稚園を通じて保護者に配布。

(10) 養育家庭制度の普及・啓発事業

立川児童相談所との共催で実施している、養育家庭制度(ほっとファミリー)の普及・啓発と新規養育家庭の開拓を行うための事業。社会的養護の担い手としての養育家庭を身近な存在と認識する機会として、地域住民を対象に養育家庭の生の声を聴く養育家庭体験発表会を開催。

開催日:令和7年10月13日

場 所:矢川プラス(みんなのホール、多目的ルーム)

内 容:①養育家庭制度説明、②養育家庭体験者発表、③個別相談会等

参加者:16人

(11) 子ども家庭支援センター運営協議会

子ども家庭支援センターの運営その他必要な事項を協議するために設置。

委員構成:学識経験者2名、主任児童委員(又は民生児童委員)1名、立川児童相談所職員1名、

市内の子どもに関する団体の関係者1名、小学校児童の保護者1名、中学校生徒の保護者1名、

幼稚園及び保育所の園児の保護者1名、子育て中の市民2名(第4回から1名)、計10名(第4回から計9名)

任期(第11期):令和6年4月1日～令和8年3月31日

第11期の会議開催実績:第1回 令和6年7月10日

第2回 令和6年11月28日

第3回 令和7年2月3日

第4回 令和7年6月25日

第5回 令和7年11月12日

(12) 地域子育て支援拠点事業(委託先:NPO法人くにたち農園の会「つちのこひろば」)

市民が安心して子どもを生き育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的に実施する事業。

<事業運営>

①事業名:つちのこひろば

②委託先:特定非営利活動法人くにたち農園の会

③実施場所:国立市谷保5119(やぼろじ内)

④実施日時:毎週火曜日 午前10時～午後3時、毎週木・金・土曜日 午前10時～午後4時

<親子の居場所事業>

①令和7年度上半期実施日数 101日

②令和7年度上半期利用者数 1,627人

<子育て相談事業>

(件)

相談の種別	件数
子どもの発達に関して	5
子育てに対する保護者の不安・ストレス	4
家庭環境について	1
保護者自身の身体・心の不調について	2
合計	12

<子育て情報収集・提供事業>

①市内外の子育て支援団体や子どもの居場所活動、男女平等参画に関わる市民活動、個人が行っている子育て応援・支援企画及び子連れで行けるカフェ等の配布物を集め、施設内にコーナーを設け、利用者へ紹介。

②毎月のカレンダーを発行し、市内公共施設や市民活動団体等へ配布。

③FacebookとInstagramを連動させ、ひろばのスケジュールや告知情報・活動報告を投稿。

<活動支援・体験型事業>

①定期開催の企画

開催曜日	企画内容	実施回数(回)	参加人数(人)
火曜日	城山であそぼう!(出張ひろば)	13	91
木曜日	やまちゃんの出張かぜのへや(木のおもちゃあそび)	6	77
	発達おしゃべり会(理学療法士)	2	20
金曜日	まほさんの音さんぽ(音楽遊び)	4	49
	ちえさんのわらべうた(わらべうた)	4	43
	さーやんの遊びのじかん(表現あそび)	5	47
土曜日	医療的ケアっこのじかん	6	58
	わらくらさんがやってくる!(わらべうた)	5	58
	離乳食幼児食講座(管理栄養士)	5	42
	電車あそびのじかん	6	94
合計		56	579

②不定期開催または特別企画

企画内容	実施回数(回)	参加人数(人)
歯育て講座	1	15
臨床心理士のいる日	1	7
おもちゃ作りのじかん	6	45
身体メンテナンス	5	47
ママ部活	6	67
ゆる防災	2	21
プレママプレパパ見学会	3	0
コーヒーtime	3	37
畑びより(土あそび)	4	41
絵本シアター	6	13
そうだんの日	12	3
保育園ってどんなとこ	1	6
合計	50	302

<出張ひろば事業>

開催曜日	企画内容	実施回数(回)	参加人数(人)
火曜日	・城山で遊ぼう! 自然遊び。冒険遊び場の協力を得て遊具設置。	13	91
	・出張ひろば(夏休み期間のみ) 市内施設「郷土文化館」「南区公会堂」を利用し、室内あそび。	5	33

<おうちひろば>

毎月第二金曜日に、1日3件程度、市民の家庭をスタッフが訪問し、交流・情報提供・相談などを実施。ひろばに通いたくても通えない方に、継続した子育てひろばの支援が届くようにする。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
事前申込 件数(件)	0	1	3	2	1	2	9
当日の 利用者数 (人)	0	0	3	6	3	3	15

(13) その他

< 赤ちゃん・ふらっと整備事業 >

「赤ちゃん・ふらっと」とは、小さなお子さんを連れた方が安心してお出かけできるよう整備された、授乳やおむつ替え等ができるスペースの愛称。

公共施設	民間事業所	
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所 ・公民館 ・くにたち中央図書館 ・中央児童館 ・西児童館 ・くにたち未来共創拠点矢川プラス ・国立駅南口子育て・子育て応援テラス 	<ul style="list-style-type: none"> ・nonowa国立EAST(北) ・国立ミュージカルスタジオ un-even(東) ・足もみKMR(東) ・かふえ カサムシカ(中) ・くにたち夢ファームJikka(西) ・つちのこや(谷保) 	<ul style="list-style-type: none"> ・たまりば宙(富士見台) ・石電(富士見台) ・生長の家神の国寮(富士見台) ・ライフタイム国立デイサービスセンター(富士見台) ・やほ駅前鍼灸整骨院(富士見台)

(令和7年9月1日現在)

< 幼児同乗用自転車貸出事業 >

平成27年度に東京国立白うめロータリークラブより寄贈された幼児同乗用自転車を、子育て世帯に貸し出す事業。
令和7年度上半期は 2台の返却があり、申し込みがあった 4名の市民の中から抽選で 2名の市民へ貸し出した。
貸出自転車総数:8台(幼児1人同乗用4台、幼児2人同乗用4台)

< 子育て用品リサイクル・リンク事業 >

子育て環境の充実を図ることを目的に、家庭で着られなくなった子ども服を提供してもらい、必要な方へ無償で提供する事業。

令和7年度上半期利用人数: 770名

実施場所: 矢川プラス・中央児童館・西児童館・つちのこひろば